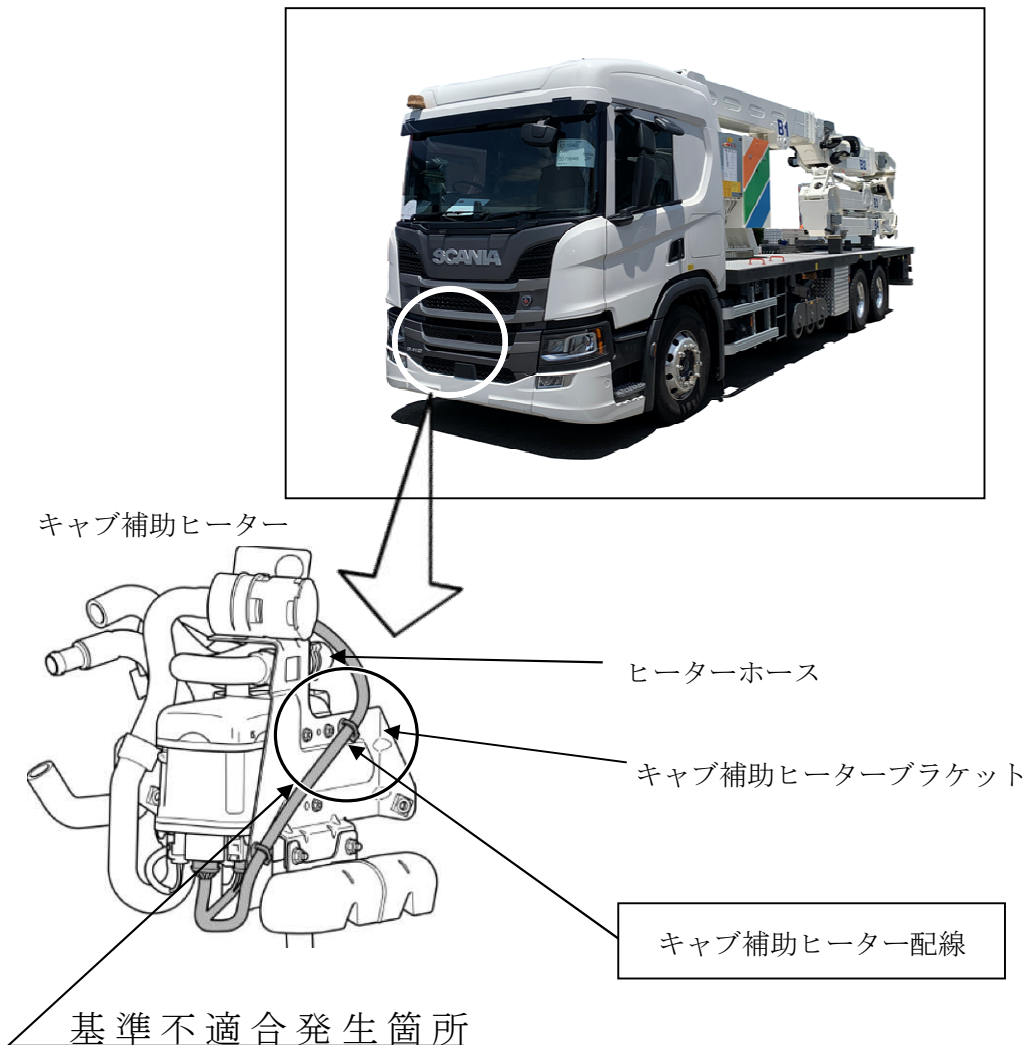


改善箇所説明図



不具合の内容

キャブ補助ヒーターの配線の取付位置が不適切なため、キャブ補助ヒーターブラケットと干渉し擦れるものがある。このため、最悪の場合、配線の損傷によりキャブ補助ヒーターが作動しなくなったり、ショートが発生したりする。またキャブ補助ヒーターの信号に悪影響を及ぼすことで、燃料供給ポンプの制御信号に悪影響を与え、イグニッションキーをオフにしても燃料供給ポンプが停止せずエンジンがまわりつづけ燃料が切れることでエンストに至る恐れがある。

改善の内容

全車両、損傷状況を確認し、配線が干渉しないようヒーターホースに固定する。なお、損傷状況を確認の結果、表面的な軽度な擦れの場合はテープにより保護する。また被覆がはがれ銅線が露出している場合は配線を交換する。

注 は、損傷を確認しヒーターホースに固定する部品を示す。

識別：運転席ドア内側の型式プレートに黄色ペイントを塗布する。